夕刊
磐城新聞
十一月二十七日發行
發行所 磐城新聞 合資會社
(日曜祭日翌日休刊)
振替東京一〇八五五六番

防空演習所見

指揮官 藤田榮助

上

一、命に依り私は過般行はれました防空演習中主として私の見聞した實施班の動作に就て所見を申上げます

二、總評とも云ふべき結論から申し上げるなら各分團各班とも極めて良好の成績であると信じます、卒直に申述べますなら其前段即ち最初の實施に際しましては各編成下に於ける各級幹部は勿論各班員共極めて熱心且眞面目なるに拘らず其動作必ずしも要領に合せず、動もすれば相互の聯絡を缺き統制の見るべきものなく單一体として全能率を發揮し得ざりし憾みしとせざりしも、後段に入っては之等の缺點短所も漸く補足修正され渾然一致組織あり統制ある全体的の活動能力を克く發揮し得て其の成績從眞面に見るべきものありしは本演習の目的を達したる所以にして鄕土防空防護上洵に御同慶に堪へない處であります

尙將來有事の場合を顧慮して特に着意すべき主要なる事項を參考迄に申し上げたいと思ひます

一、防火班に就て

1 空襲警報時に於ける警戒係は其巡邏並配備について警戒警報間のそれとは自ら其要領を異にせねばなりません、即ち全能力を發揮し分散配備につくと共に動作又敏活愈よ警戒網の緊密濃度を强め且つ深むるにあります

2 通報係が火災地點ヶ建築さ又は發見したる場合に火力、風向、水源並周圍の状況により要すれば迅に消防署に通報すると共に警護班及現地附近の交通整理班との連絡を迅速にとらねばなりません

黃金

永芳

どうだい君
いゝ色
―これが本當の
黃金色と
云ふものだ
うね〳〵と
波打って
實のってゐる
―これが
一年間に
得る
尊い黃金だよ

贈小磯天文台小名濱觀測所技手

珠雲 小野務

唱導多年機此熟
女濱觀象塔初成
遊君父老浴文化
業績隆々多頌聲

初秋詠草

田中吉喜

○憂き心持ち來て悲しく家裏に時知らず咲く山吹の花

○中空にほのかなる月かかり居て夕暗れ空は未だ暮れやらず

○松葉牡丹の花亂れ咲く此の庭に入日が赤く照り殘る見ゆ

○葉鷄頭の紅のしぼれしこの道は日照續きにひび割しをり

11月23日 ―― △親鸞上人歿(弘長二)△英詩人グレーク生る(一、七五七)△徴兵令を定む(明治五)

11月29日 ―― △酒井抱一歿(文政一一)△車駕始めて議會に親臨せむ(明治二三)△米のクリッパー機太平洋を征服(昭和一〇)△露外相ソヴエト大會で日獨防共協定を非謗(同一二)

天氣豫報

小名濱測候所發表

今晩は北西の風晴
明日は北西の風晴
一時發

講談 悲戀 髑髏組(どくろぐみ)

(55) 林杢兵衛 作 金子士郎 畫

惡緣 (二)

刑部から、見守られるとまた急に顏を伏せて仕舞ふお峰、それが丁度羞むやうに、見方に依っては處女心の初戀にも受取れる。

さうしたことが、何度となく繰返されるたびに、いつも(幾代の行衛は?)と云ふての安否が刑部の腦裡を强く支配して(確かに見覺のある顏)と云ふ觀念が、朝霧のやうに打ち消されて仕舞ふのだ。その度に惡寒を感ぜずには居られない刑部である

『あなた樣に、飛んだ迷惑をかけまして申譯がありませぬ』

おみねの心中、凱歌があがつた

『それはよいが どうも奇妙な病氣だのう』

『差し込みで御座いますから、急に死ぬような苦しみがあるかと思ふと癒ればまるで嘘のやうで、誠にお恥づかしう御座います』

『一時はどうなるかと、拙者も心配致したが、手輕く癒って何よりだ』

『御心配をかけまして本當に濟みませぬ』

『では、靜かにブラ〳〵參らうか』

刑部は加減するやうに。悠つくり步き出した

刑部にもうおみねにとって用事のない男。失つた紙入れに氣のつく頃は、おみねが仲間の前で自慢話にそれを笑つてゐやう

いつものおみねならさうだつた。が、今のおみねはどうしたものか、もう用事が無い筈の刑部だが、此の儘別れるのが何んとなく淋しい樣子。恐らくこうした氣持は、今迄にかつて味はつたことのない不思議な現象であつたらう。

おみねは。今更のやうに盜つた財布が恨めしかつた。自然、足の運びが躊躇と共に鈍くなる。

『まだ痛むのか?』

振返つて訊く刑部の親切

『いゝえ……』

ためらつてゐるおみねだが、やがて決心したらしく

『あのう……これが落ちてゐましたが、あなた樣のでは御座いませぬか?』と顏をそむけて差出す財布。

『おゝ、如何にも拙者のだ、これはうつかり致して居つた。先刻其方に水をやる時、辷り落したものと見ゆる』

少しも疑ふ樣子もなく。刑部は無造作に財布を受取つて懷へ直した

思はずホッとしたおみね今までの暗い心が急に明るくなつて展げたやうな、晴々しさを感じないで居られない

(何んと云ふ明快な氣持だらう)

泥まみれに汚れてゐた心の隅々までが、淸められたやうな氣がしてならない

(改心すれば、いつでもこんな晴々した氣持でゐられるのか?)

おみねは、生れて初めて尊い良心の目醒めを感じた。同時にまた刑部に對する戀心―とでも云ふのか。不思議な胸の動悸が意識される、これもまた、おみねにとつては、かつて經驗したことのない自分ながら不可解な心理で、思はず生娘のやうに顏が熱く火照つて

『では參らうかの』

促す刑部。今のおみねは小走るやうにしてすぐ背後について歩いた

こうして二人はその日の黃昏頃に、やうやく品川の八つ山下へ着いたのである

道連れは此處までの約束だ。

『漸く品川、お約束は此處の筈、隨分達者でお暮しなされ』

進學者指導上の注意

―父兄及擔任敎員の御參考に―

清水生

四

現在その中學校の敎育施設が上級學校への準備敎育のやうになりがちなのは敎育上の時弊と云ふべきである。此の時弊を生せしめたのは學校經營者の態度もさることながら、その最大の原因は父兄生徒間の希望から然らしめたのであると思ふ。猛烈な準備敎育は當面の受驗には效果はあらうが、目ゝ一生涯を見たならば、身體上、學藝上受ける所の弊害は實に大なるものがあらうと思ふ。凡ての中學校が準備敎育に墮してゐると云ふわけでないが、多かれ少かれその準備のために、中學校本來の目的にそはぬ施設をして居ることは事實である。年々中學校を卒業する者が最近は約六萬人その中上級學校への進學者は約一萬二千人である。即ち中學校卒業者の二〇%の進學率である。卒業生中の二割のために他の八割が犧牲となつて眞の完成敎育を受けられないのは誠に遺憾である

中學校そのものゝ目的は準備學校でなくて一般修養の學校であるから、中流の子弟がこれに入學することには決して異議はない。よし準備敎育に墮ちないとしても現在の中學校が出ただけでは社會に出て十分の活動は出來ないといふのが一般の聲である。中學校も近來規定を改正して四五年を實際敎育化し、必修科目として低學年から作業科を課することになつたが、まだ〳〵徹底的の完成敎育としては遺憾の點があるやうである

廣告

磐城名物
靈峰羊羹
小川鄕驛前
平屋賣店

山野邊東次郎創製
寶乃胃腸藥
效果頗る優秀
發賣元 山野邊藥局
平・五丁目

高久病院
院長 高久忠
電話五一三番

安齋外科醫院
平市田町
電四七五番

井坂產科婦人科醫院
平市田町
電話五五九番

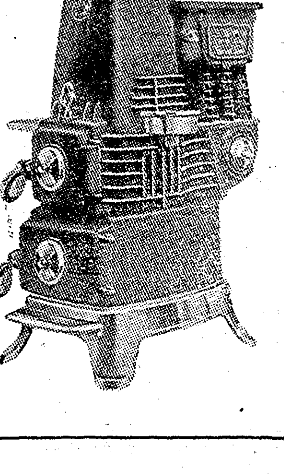
移轉お知せ
毎度御贔負下され深謝仕ります、弊店儀今回……
◉平市本通り目拔の場所三町目に移轉致しました、更に御客樣本位に勵む覺悟で御座いますれば何卒倍舊の御引援の程偏へに懇願申上げます

洋服店 正札堂
本町三丁目(梅原米穀店隣り)
電話四三六番

㊥お洋服は今が買時です
生地は優秀、柄は流行、而も値段は超安値……
此の三拍子揃つた弊店の勉强振りをおためし下さい。
然も仕立はお誂へと同樣、寸法は特別に各種取揃へ……、必ず御滿足の戴ける當店自慢の大サービスです。

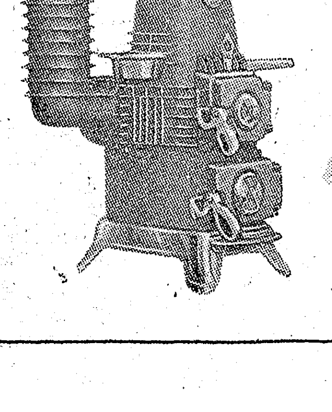
◇防寒の御用意には
信頼集る
暖爐界の
第一人者
▽三菱商事會社が絕對責任を持つ
▽燃料の經濟なる
▽再然燒器附の國神ストーブをお奬め致します

二號型



煉炭ストーブ

零號型・奉仕號型



特約販賣御希望のお方は
御申込下され度候

三菱商事株式會社
特約販賣店
京都イソライト工業株式會社製
日の丸コンロ特約販賣

郡山市驛前南通り
株式會社 東北石炭商會
電話七四九番

平市壹丁目
伊藤軍二商店
電話三四九番

耳鼻咽喉科專門
大和田醫院
平市南町一六番地
(入院隨意 病室完備)
電一七〇番

產科婦人科
醫學博士 五十嵐雄一
病室增築、手術室完備
往診隨時
平市新川町「電話三六九番」

整形外科專門
X光線科
平市揺槌小路
大河内醫院
電話五八八番

東北產多產系種狸、獨乙系アーシンフエッチヂャーマン種山羊分讓
福島縣平市揺槌小路壹番地
土地建物
電話金融
種狸分讓
乾產業合資會社
平 電五五五番

燃料節約機能強化で ガソリンカー回數半減
來月一日から實施決定

鐵道省では燃料節約並に主要幹線の輸送力强化を計るため國鐵全般に亘り旅客、混合列車及びガソリンカーの運轉休止を十二月一日から斷行、之と同時に各支線定期列車の時刻改正が行はれる
△常磐線　平―湯本間五往復　平―久の濱間　三往復（五　七　一七　六　八　一八）
△磐越線　平―小川郷間　三往復
因に現在平驛を中心とするガソリンカーの運轉は湯本九回、久の濱、小川郷各七回、合計二十三往復で之に對する約半減の十二回になる事は地方民にとつて可なり不便を感ぜしむるわけである

高橋所長來平 運輸時刻協議

前記ガソリンカー運轉減に關し二十七日午後一時から平驛樓上に高橋水戸運輸事務所長、潮江運轉係長、關係各驛長が會同、運轉時刻について協議した

酒造從業員會同 昨日平稅務署で開催

平稅務署では昨二十六日午前九時から管內酒造從業員六十五名（內營業主十五名）の會同を求め新酒造年度初頭に際し非常時下に於ける酒造上の心構へに就て高屋署長から訓示、指示、注意あり、終つて會津工業試驗場技師竹內直衞氏の前後約五時間に亘る該博な酒造講話あり午後六時閉會したが斯界稀に見る有意義な會合として少からず當業者から喜ばれたと

入山軟式野球 本社寄贈通勤組へ

入山炭礦各區對抗軟式野球大會は二十五日同礦グラウンドで擧行された其戰績左の如く、本社寄贈のメダルは優勝通勤チームの手に歸した

△第一回戰
通勤8―4榮區
台ノ山14―2川平
△准決勝
通勤5―3青葉
台ノ山10―0八仙
△決勝
通勤12―7台ノ山

石坂區長街路樹寄附

平市土木委員會は昨二十六日開き田町區長石坂詮太郎氏寄附にかゝる市役所前大田町舖道への街路樹（プラタナス）四十本を採納、又水渴季を機として近く着工される市內南町平舘前江筋の暗渠工事（一丁目兩角から警察署通り迄延長百九十四間）はこれを請負として近く入札する外雜件を附議可決した

精神總動員講演會

國民精神總動員の精神を强調するため縣官桑原氏を講師とする講演會を左記日割で催すこととなつた
十二月十三日飯野　十四日鹿島　十五日渡邊　十六日山田　十七日勿來　十八日草野　十九日大野

平市會 來月四日頃か

平市會は二十九日招集のところ地方財政補給金交付に伴ふ今年度後期分特別戶數割賦課額の輕減につき酒井主事が明二十八日出縣、知事の認可を受ける關係から延期された、大体來月四日になるらしい

栗城氏の博士論文通過

好間村出身埼玉縣川越市野田町赤心堂病院副院長栗城至誠氏は今春來慶大に博士論文『日本人頬部皮膚附屬器の計量的研究』外參考論文七篇を提出中二十二日附教授會を通過した旨通知あつた、氏は北海道帝大卒、昨年十一月まで教室で研究を續けてゐたもの、三十一才の少壯醫師である

陣中を聽く（32）

神佛の加護を感謝し 戰場の奇遇を喜ぶ
〈松崎村出身〉中野文語君通信

――戰線にて――
出てより早や二旬餘、砲煙彈雨の下に幾度か死線を突破しつゝ常に最前線に奮鬪を續けて居りますが未だ微傷一つ受けません、皆々樣が神佛にお祈りして下さる御加護以外何ものもありません。深く〳〵御禮申上げます。次に瀧少尉と命成少尉負傷にて後送、四丁目の松崎少尉は（中略）補充として我が○隊に入隊、餘りの偶然にその奇遇なるを非常に喜び合ひました。元氣にて活躍して居ります。大竹德義伍長と松本與三郎君、此間一寸負傷で休んで居りましたが今は出て居ると思ひます　赤津頭美君は負傷後送の由聞きましたが其後不明、鈴木君、根本君は如何致しました（後略）十一月八日

夜襲は每晚
市內南町出身　船山孝次君通信

――○○○の○○○○○隊は○○線攻擊に當りましたが、敵は山岳を利用なし八年も月日を費して造つたトーチカにより戰ひ、每日○名位の負傷者を出し每日○○○に輸送致しました　○○○驛にて柳町の若松武君に會ひました。（中略）二十九日驛長に申し送りて○○線○○にて驛長を勤めて居ります　敵は後方を荒す爲に北上し每夜の如くに夜襲され○○驛では一日一夜鬪ひ通しでした（後略）　十一月十一日

農村惠まる
豐年を裏切る三分作 被害田百町步に免租
平市外十一ケ町村に指令

各方面の豐年話を裏切る地方一部の虫、旱害に因る三分作以下の被害田千七百十筆百町二反四畝步、この賃貸價格二萬五千四百十五圓に對しては各地主からの申請に基き平稅務署から其筋へ免租方を稟請中であつたが、此程全部の認可指令があり今年度分の田租を免除されることになつた、市町村別地積筆數次の如し

（旱害）

市町村	地積	筆數
平	六四畝	三八
飯野	五〇	一五
豐間	七六四	三六二
四倉	八	二三
下小川	二二	六二
好間	七五	二九
內鄉	二一九	三八
湯本	二二三	四五
磐崎	一六四	三一
泉	六〇	一九

（虫害）

市町村	地積	筆數
大浦	一二四	一三
大野	七七一二	九九六

魚釣競技會
平釣友會では二十八日午前六時から午後二時迄大浦村仁井田本流で第四回魚釣競技會を開く會費五十錢

獻金
市內南町瀨谷新平氏は應召間もなく歸還、十

隔離九名 傳染病に用心
寒さに向ふ折柄平地方には傳染病が流行現在の隔離九名に上つてゐる、チフスなどは寒さあつさに拘らずはやるものですゾ……と市役所當局では一般の警戒を望むでゐる

アグリ船遭難す 豐間沖救助船出動
二十六日夜八時頃豐間村薄磯四百米沖合で茨城縣川尻銀行經營のアグリ船（廣生丸外不名）が坐礁乘組員十五名中一名が行方不明となつた、殘る乘組員は幸ひ姉妹船である茨城縣第二十七號小貝丸に救はれて中の作港へ避難、船体は直ちに地元消防手數十名が出動引上げに努めたが夜間のことゝて作業不能、今早朝から名濱水難救濟所より數隻が出動目下引上げに努めてゐる

佑賢生徒千社參拜
磐城佑賢學舍では去る二十七日より一週間に亘り同舍生關係の出征三十六勇士の爲全校生徒により地方の千社詣りを行ひ武運長久を祈願すると

河合土木課長來郡
河合本縣土木課長は二十七日來平、新川其他河川を視察、明二十八日歸廳

松堂翁に悼句
市內北目町赤羽松堂翁の葬儀は既報の如く昨二十六日大寶寺に於て執行、俳友の會葬多數あつたが東京から斯界の新入松村巨湫氏が態々會葬、凪の日の音もあらざる落葉かな　の悼句を捧げた

武道
四倉セメント磐城體育會劍道部主催の劍道大會は二十八日同所道場で、又植田武德會主催の武道大會は同日小學校で開く

近藤屬榮轉
平稅務署直稅課屬近藤直家氏は今回の小異動で水澤稅務署直稅課長に榮轉、三十日午前八時二十分發にて赴任する

お披露目
三島家から何代目かの『百助』が出現した。ふつ濃い中年增で前任地は福島、何せ縣廳所在地で鍛へ上げた文は斷じて歷代百助の名をはづかしめる樣な事はあるまいと豫め凄い腕を期待されてゐる

―話の種―
一松ケ岡公園の南崖一帶に寒冬フクイクたる香りをはなつ梅林の『小動物園化』は町時代から町會の話題にも上つてゐたが、いよ〳〵計劃が進みきのふ開かれた土木委員會で取敢へず梅林撤去の下相談がまとまつたとか、本格的施設はどつちみち翌年度にカンジンの豫算を取らねば出來ないことだが斯うした新らしい『子供の國』を造る事は公園のより良き大衆化として市制實施と共に喜ばしい施設の一つだ

長倉國婦會 來月五日發會式
第二磐炭國防婦人會發會式は來月五日の日曜をトし午前九時から長倉小學校に於て擧行、終つて軍事講演會を催す筈で目下講師を交涉した、尙は同會では此程二百十五名が出動、全山に總々ワシを賣り資金若干を造成

農產品評會
渡邊村では來月二日から三日間、山田村は同十一日から三日間、會場何れも小學校

日赤看護婦生合格者
日本赤十字社福島支部の本年度第二回救護看護婦生徒採用試驗は此程執行されたが合格者十五名中本郡關係は左の一名、來月五日東京澁谷の赤十字病院看護婦養成所へ入學する
內鄉村梅川はるよ（磐城高女）

防空演習を終へて
四家防護團副團長

一
今次の防空演習實施に關しては極めて短期間に上司より防護團の設置等を命ぜられたる爲め防護團規約の設定、平市防空防護の計畫並に防護團の新編成等何れも急速を要したる爲め無理と思はるゝ要求をなしたるにも不係、各位は克く當局の意のある所を諒とせられ市民一致熱誠なる御協力を得ました爲め良好の成績を以て演習を終了致しましたことは誠に喜びに堪へざる所であります
全般の成績に就ては團長より示された通でありますが、猶將來平市防空の完璧を期し度いと云ふ熱意より細部に亘り所見を開陳して參考に供する次第であります

一、防護團の編成及團結に就て
防護團の編成は短日時の間に然も急速を要求したるにも不係各分團長の大なる努力に依り各職能を十分發揮し得る如く編成を完了し直に活動し得る態勢を整へたる苦心に對しては大に感謝する所であります、而して急速なる編成にも不係鞏固なる團結の下に活動し得るに至りたるは之れ一に適材を適處に配置せしめたると各團員が克く現下の時局を認識せられ滅私奉公の誠を具現せられたる結果でありまして大に意を强ふする所であります

二、各團員の活動に就て
防護團の編成は其の組織に於て制限を受けたる爲め老幼男婦女子らも要員としたるにも係はらず、其の活動振りは中堅男子と毫も異なる所なく今後適當なる訓練指導をなすに於ては我が平市防空の完璧を期し得るの自信を深めた次第であります、殊に婦人の活動狀況は賞讃に値するものと認めます

三、分團長の指揮命令の徹底に就て
各分團長の指揮命令は概して確實に遂行せられるものと認めますが、本件は團體統率上最も重要事項でありますから今後更に指揮の適用命令の徹底に關しては一層の研究を希望する次第であります

勇士よ元氣で
あす新入營兵歡送會

平市出身の今年度入營兵八十四名を送る奉告祭は明二十八日午前九時から縣社子鍬倉神社に於て
修祓　開扉　祝詞奏上　玉串奉奠
の順序により執行、終つて同十時半から會場を聚樂館に移して簡素ながら盛大な歡送會を催す
尙飯野八幡神社々司飯野盛男氏は晴の壯途に上る前記八十四名に御神符を贈つた

（小名濱潮候験潮所發表）
二十八日　滿潮　前〇、三〇　後〇、二五　干潮　前五、五五　後七、五〇
二十九日　滿潮　前一、一五　後一、〇五　干潮　前七、一五　後八、三〇

日曜　新十一月廿八日　舊十月二十六日　己未　大安　成　昴宿

略判定應需　東京市本郷區湯島四丁目　高島易斷總本部　神誠館

▲一白　見込みたる事半途にて山のくづるゝ如し▲二黑　拔け目なく立廻りて小を積み大と爲す吉▲三碧　急がずうまず勉勵の功なつまるれば幸あり▲四綠　勤勉努力は幸福のたからしんぼう强きは勝利の基▲五黃　物事動ようし易き日家內知人との懇親を要す▲六白　一家步調をそろへて進めば財を增し喜びあり▲七赤　有力なるえん助者を得て良成績を收むべき日▲八白　きえつにめぐまるれば亦出費のかさむ事あり注意▲九紫　あせり過ぐれば亂調子となるいにんたすれば末吉

月曜　新十一月廿九日　舊十月二十七日　庚申　赤口　收　畢宿

▲一白　虛に乘ぜられぬ樣心を締めて掛ればとがめなし▲二黑　次第に險路をたどらんとす時に步を運ぶべし▲三碧　ちうちよする事なく萬事進んでかう果を擧ぐべし▲四綠　八方より誘惑の手のびて來る日妄動を戒む▲五黃　氣隨氣儘を起せば物事失敗に歸する事あり▲六白　じようだんは過ち多くくわもくなれば誤り少なし注意▲七赤　浮華輕薄は身をしんえんに沈むるが如し病注意▲八白　家事を顧みず遊びを招き易き日奮勵を要す▲九紫　勉むれば幸運を逐ぐべし樂觀は大敵と知れ

御贈答品には
ニシンベン
かつをぶし
宍戶屋商店
平市四丁目
電話（鰹干部）二一五番（鮮魚部）四〇七番

ニッポン・魚は凍魚
日本水產特約
平製氷會社
電二二八・三二六番
鯛　甘鯛
エビ　マナ鰹
白魚　帆立貝
ワカサギ　ウニ貝燒
ヒ〇マル凍魚
平市四丁目
ト印　魚問屋
電五二八番
配達ハ一尾一箱ヨリ迅速ニ致マス。

和洋
建具　家具　テーブル　椅子
其他裝飾品一般
御用命は迅速に御勞め致します。
諸官衙　各學校　御用達
製作販賣
平市五丁目四
片寄製作店
片寄小彌太
電話四八四番
十五、六歲以上の見習徒弟募集
御希望の方は至急御申込下さい。

中古各種レール鐵管
礦山用機械器具類
製鐵原料問屋
二大製鐵會社特約店
海軍工廠御用達
銅　鐵　機械
KS
井尻七三郎商店
福島縣平市鍛冶町十一
電話五二二番
荷受場　平市鍛冶町廿三番地
倉庫　平市鍛冶町九番地
御買上品精々御安く納品致します
御拂下品は精々御高値に買受ます